

庵主 松田清幸のすいも尼いも

「真言宗 長幸寺」の庵主・松田清幸(せいこう)師が、
読者の悩みに心ほぐれるアドバイスをおこないます。

〈長幸寺／野々市中学校前(野々市市三納) ☎076-248-4441〉

<http://www.siwase-deai.com>



今回の相談／会社勤めの息子は45歳で独身です。結婚について「この年になったら、もう面倒くさい。一生独身で過ぐす」と言います。母親としては、自分の家庭を持ち、家族とともに生きて行ってほしいのです。親としてお見合いを留意してあげることができません。「縁」を作ってやれなかった自分を責めています。

(金沢市・67歳)

独身の息子の姿に自責の念

息子さん(45歳)がまだ独身というのは、このごろのこととはいえ、親として心配になるのはごく当然なことです。でも縁というものは、人知を超えた全く不思議なものです。あれやこれやといろいろ考えている今もある日突然に思いもかけない素晴らしい縁に出会えるかもしれません。明日のことは誰にも分かりません。

「気にしても苦にするな」という言葉があります。たとえ親子であっても、人は他人の人生を生かせることはできません。「縁は生き物。育てるもの」とも言います。仏様に良縁をお授けいただけますよう、希望を持って心からお祈りをなさるとをとお勧めいたします。

合掌

過ぎ去った時間をなぜあなたは母親として自身を責めるのですか？



松田清幸師への相談を募集しています

“平成のかけこみ寺”の松田清幸師が、みなさんからの相談に丁寧にアドバイスしますよ。相談内容、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキか封書でお送りください。
〒920-0919 金沢市南町2-1 北國リビング新聞社「すいも尼いも」係まで。